

修了評価の方法

評価基準作成者： 鎌田 優一

評価方法及び合格基準	<ol style="list-style-type: none">1 出題範囲<ul style="list-style-type: none">・「(2) 介護における尊厳の保持・自立支援」から「こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。2 出題形式<ul style="list-style-type: none">4 肢択一形式とする。3 出題数<ul style="list-style-type: none">40 問4 合否判定基準<ul style="list-style-type: none">60 点以上5 不合格になったときの取扱い<ul style="list-style-type: none">・結果発表後、1 時間の補習のうえ再評価を行う。なお、再評価に関わる合格基準も 60 点以上とする。補習料・再評価料は無料とする。・再試験は最大 3 回までとしすべて不合格になった者は未修了者として扱います。
------------	---